

平成27年度 環境教育等一覧

資料 1

区分	番号	事業名	事業概要	H27実績	H28実施(予定含)
市民向け	①	市民環境講座 >えべつ市民環境講座	市民を対象に、時機に応じたテーマにより、さまざまな視点から環境について考える5回連続の講座を開催。市民の学習意欲促進のため、「道民カレッジ」や「えべつ市民カレッジ」と連携した単位取得講座としている。市民の環境保全の意識高揚と併せ、環境推進員の研修の場としても位置づけている。	27年度は8月19日から10月10日にかけて開催。実施したプログラムは以下のとおり。 第1回：講座「まだまだできる家庭の省エネ・節電」 第2回：講座「江別の特産物カワヤツメに見る川の変化」 第3回：講座「ネパールでのボランティア実践から見た世界の環境事情」 第4回：講座「身近になったGIS(地理情報システム)で江別を眺める」 第5回：体験会「話題のビーチコーミングについて学び、海岸で実践」(石狩市の海岸) ところ：野幌公民館(第5回を除く) 対象：公募の一般市民 H27：延べ76人	H28.8～H28.10
	②	市民環境講座 >出前ミニエコ講座	子育て世代の市民を対象とした環境学習機会を充実するため、希望によりその活動場所に出向いて環境講座を開催。	H27：麻の実児童センター6人、子育て支援センターすくすく9人(計15人)	H28.10、H29.1(予定)
子ども向け	③	環境学習推進事業	小学校の環境学習支援のため、企業や大学との連携により環境出前授業を開催。学校側では総合学習、理科、社会などの教科の中で活用している。	①酪農学園大学環境GIS研究室～空中写真を使用した出前環境授業 H27：小学校6校、11回、257人 ②ソーラー発電出前教室 H27：小学校8校、14回、365人	通年
	④	ごみ減量体験講座	身近な暮らしから出る「ごみ」をテーマに、模擬店での買い物ゲームを通してごみの減量と江別のごみ収集・処理の仕組みなど学ぶ。	日本リサイクルネットワーク・えべつに委託して実施。 H27：小学校18校、32回、922人	通年
	⑤	出前環境学校事業 (環境教育活動推進員養成)	平成21～23年度に実施した夏休み出前環境学校(緊急雇用創出推進事業)を受け継ぎ、放課後児童会などを対象に環境ゲームや紙芝居を通して、エネルギー、環境保全、自然環境など学ぶ出前環境学校を開催。事業の中で指導者(環境教育活動推進員)の養成を行う。	えべつ協働ねっとわーくに委託して実施。 H27：放課後児童会14施設、14回、464人 ※えべつ環境広場、世界市民の集いで開催、イオンタウン江別でも開催。	通年
	⑥	夏休み環境学校① ～水辺の自然塾～	魚とり・生物の観察・川流れ等を体験し、水辺の環境に触れ合う体験の中から自然の大切さを学ぶ。	一般社団法人 流域生態系研究所に委託して実施。 とき：平成27年7月25日(土) 9:00～15:00 ところ：早苗別川 対象：公募の小学生(4～6年生) H27：17人	H28.8.1
	⑦	夏休み環境学校② ～弁天丸・ボートで学ぶ石狩川と千歳川～	石狩川を弁天丸で調査するほか、千歳川でのボート乗船体験等を通して、ふるさとの自然やその歴史に触れる。札幌開発建設部、石狩川振興財団の事業を活用して実施。	とき：平成27年8月1日(土) 9:30～14:30 ところ：江別河川防災ステーション 対象：公募の小学生(4～6年生) H27：27人	H28.7.23
	⑧	ソーラー発電教室	地域環境資源である江別ノーザンフロンティア発電所を活用し、太陽光発電施設の見学やソーラーワークキットを用いた実験を通してソーラー発電を体感し、地球温暖化問題や省エネの大切さを学ぶ。	とき：平成28年1月8日(金) 12:30～16:30 ところ：江別市環境クリーンセンター、および江別ノーザンフロンティア発電所 対象：公募の小学生(3～6年生) H27：55人	H29.1(予定)
総合的な環境イベント	⑨	えべつ環境広場2015	毎年、6月の環境月間に合わせ、市民や市内で活動するグループが、さまざまな観点から環境問題についてアピールし、市民とともに考える場として、えべつ地球温暖化対策地域協議会との共催で開催。	環境関連団体、企業、大学などによる展示のほか、映画上映会、シンポジウム、スタンプラリー抽選会を行った。 H27：600人	H28.6.18-19